

研究用試薬

ε-ポリ-L-リジン コーティング溶液

【ε-Poly-L-lysine coating solution, 品番：SPL01】

2024年7月1日更新

本製品は研究目的にのみご使用になれます。

I. 製品概要

ε-ポリ-L-リジンは、コーティング剤として従来使用されているα結合したポリリジンに代えて、リジンのε位のアミノ基がカルボキシル基と結合したポリリジンです。従来のポリリジンと比較して細胞毒性が低く、良好な細胞接着性を得られるコーティング剤となります。

本製品は細胞培養容器のコーティング用に、ε-ポリ-L-リジンを至適濃度に調整したコーティング溶液です。希釈等の必要はなくそのままご使用いただけます。

II. 使用前注意事項

本マニュアルを使用前に必ずご確認ください。

本製品はすべて【無菌操作】で実施して下さい。

III. 製品構成

| 構成 | 濃度 | 容量 | 本数 | 保存方法 | 使用期限 |
|--------------|---------|--------|----|-------|--------|
| ε-ポリ-L-リジン溶液 | 0.0125% | 100 mL | 1本 | 4°C保存 | ボトルに記載 |
| | | | 5本 | | |

IV. コーティング方法 -24wellプレート使用の場合

※本製品は希釈等せずそのままお使いください。

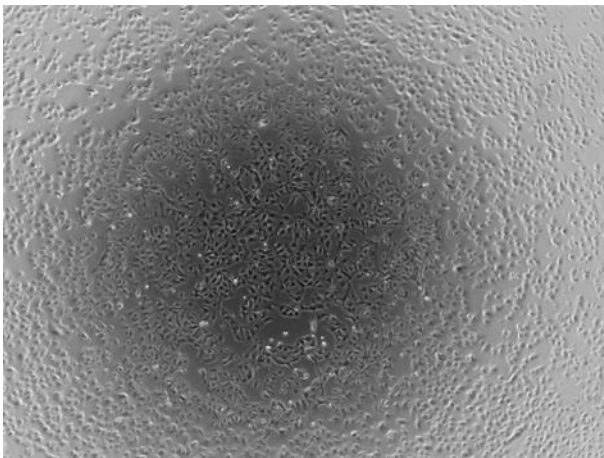
【準備するもの】

- 細胞培養用 24well プレート
- 滅菌済ピペット
- PBS(-)

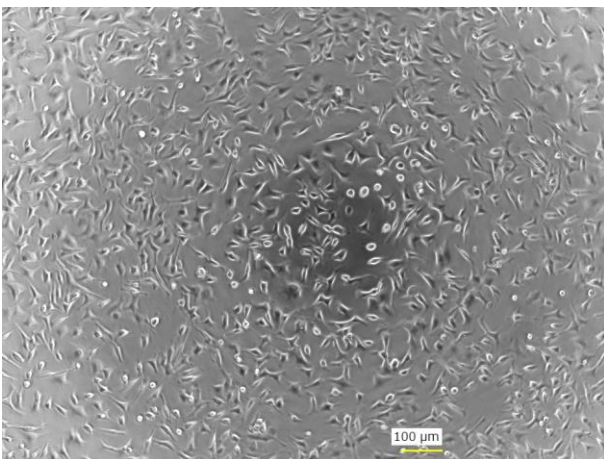
- ε-ポリ-L-リジン溶液を 24well プレート 1 ウェルあたり 0.5 mL ずつ入れてください。
- ε-ポリ-L-リジン溶液が入った培養容器を 37°C インキュベーター内で 1 時間以上静置してください。
- 使用直前にウェル内の ε-ポリ-L-リジン溶液を除去し、well 内に PBS(-) を 1 mL 入れて洗浄し、培養容器を使用してください。

V. 技術情報

ϵ -ポリ-L-リジンコーティング溶液でコーティングを行った培養容器に播種した細胞写真



LLC-PK1 ブタ腎臓由来細胞株写真



A549 ヒト肺がん由来細胞株写真